所外

350円

だ

寒剤供給価格

(R5年4月以降 1Lあたり)

所内

東大物性研究所 ======= http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/ ==

ますが、今年度中の供給価格の値上げは見送りました。しかし、次年度の購入価格がさらに値上がり

【寒剤供給価格について】

近年ヘリウムガスの不足による購入難や購入価格高騰のため、 液体ヘリウムの供給価格を令和5年 4月利用分から所内330円/L、

330円 LHe 所外350円/Lに改定します。 I N2 未 また、液体窒素については、12月から購入価格の値上げがあり

供給価格の値上げは、R5年度以降も物価高騰に伴い、段階的に実施する予定です。 皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

した場合には、令和5年4月から、供給価格の値上げをしなければなりません。

【年末年始の注意事項】



年末年始の休業に伴い、下記の期間、液化室は閉室します。液化室員が不在となりますので、事故 や怪我の無いように十分注意して下さい。

閉室期間: 令和4年12月29日(木)~令和5年1月3日(火)

※特注品ガスボンベの取扱休止期間: 令和4年12月29日(木)~令和5年1月5日(木)

☆液体ヘリウムの供給について

年内最終日(12/28)は、14:00までに持出・返却をすること

- ※令和5年1月13日までに必要な水素フリー容器の申込みは12/14(水)までに!
- ・長期休暇後の液体ヘリウムの残量が10%以上残るように注意して使用すること
- 係員が不在となるので、長期休暇中の容器の返却はできる限りしないこと
- ・容器バルブの操作ミス(開け忘れ・閉め忘れ)等に十分注意し、安全に使用する とともに、ヘリウムガスを放出しないようにすること

☆高圧ガスボンべについて

年内最終日(12/28)は、15:00までにボンベの受取・返却をすること

- 12/28(水)に必要な特注品ガス(一般)は、12/22(木)までに注文すること ガス種によっては、年明けの納入になります
- ・特注品ガスボンベの取扱休止期間中に、併せて3本以上、在庫品ガスボンベを必要とする場合 には、12/22(木)までに予めメールまたは電話で連絡すること(ガス種、本数)

☆He在庫量調査・窒素ガスについて

1/4(水)は、He在庫量調査日及び窒素ガスメータの入力日です。忘れないように! 担当者は、ご対応をお願いいたします。

問い合わせ [E-mail:ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515]